

「横浜市市庁舎移転新築工事の基本設計」【要約版】

建築概要

①計画地

横浜市中区本町6丁目50番地の10（北仲通南地区）。

②規模

敷地面積 13,486㎡ 延床面積 140,700㎡
 建物高さ 155m
 階数 地下2階/地上32階/塔屋2階

③構造概要

構造種別 鉄骨造（コンクリート充填鋼管造）等
 構造方法 中間層免震構造＋制振構造
 基礎 杭基礎（一部直接基礎）

④屋上ヘリポート

場外離発着場 大型ヘリコプターに対応（ヘリポート床面24m×20m）

⑤駐車台数

約400台 内訳 1F:約10台、地下1F:約180台、地下2F:約210台

⑥昇降機設備

<エレベータ>

市民利用・商業（地下2F～3F）×2台、（地下1F～3F）×1台、
 （地下2F～1F）×1台

議会部分（地下2F～8F）×2台、（3F～8F）×2台

行政部分 低層用:3F～11F・18F

中層用:3F・11F・18F～25F

高層用:3F・11F・18F・25F～31F×各8台 計 24台

（地下2F～32F）×4台（人荷・特定利用者用）

非常用等

<エスカレータ>

市民利用・商業 地下2F～地下1F 1か所（2台）

地下1F～ 1F 1か所（2台）

1F～ 2F 2か所（4台）

2F～ 3F 2か所（4台） 計 12台

⑦電気設備

受変電設備 22kV 3回線スポットネットワーク受電方式
 非常用発電設備 ガスタービン発電機4000kVA（2000kVA×2台）
 7日間運転可能な燃料タンク（軽油）

太陽光発電設備 100kW 想定年間発電電力量 約10万kWh

水素燃料電池設備 200kW 想定年間発電電力量 約120万kWh

⑧空調衛生設備

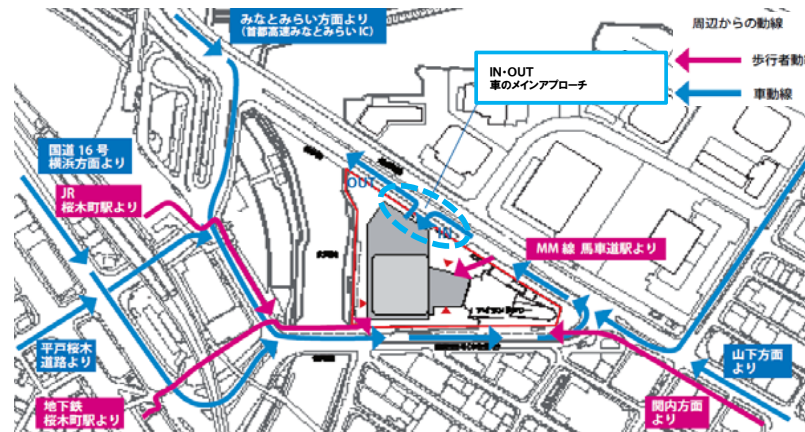
熱源設備 地域冷暖房より供給
 空調設備 高層部基準階 天井放射空調＋湿度調整型の空調機
 中・低層部 天井吹出空調方式

アトリウム 床放射方式＋床吹出空調方式

給水設備 受水槽＋加圧給水方式、高架水槽

下水再生水利用（トイレ洗浄水）

ガス設備 中圧ガス引込



動線計画

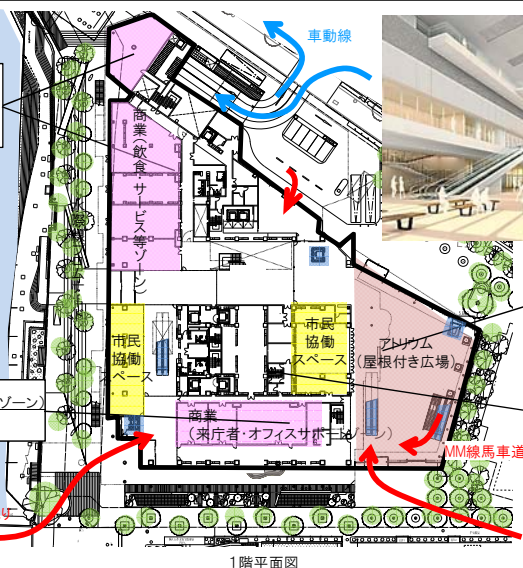


建物配置計画

低層部平面プラン

①商業（飲食・サービスゾーン）
 ・水辺の環境を活かした店舗等
 ・コンセプトを打ち出した店舗展開
 を行うゾーン

②商業（来庁者・オフィスサポートゾーン）
 ・物販、カフェ、コンビニ等



1階平面図

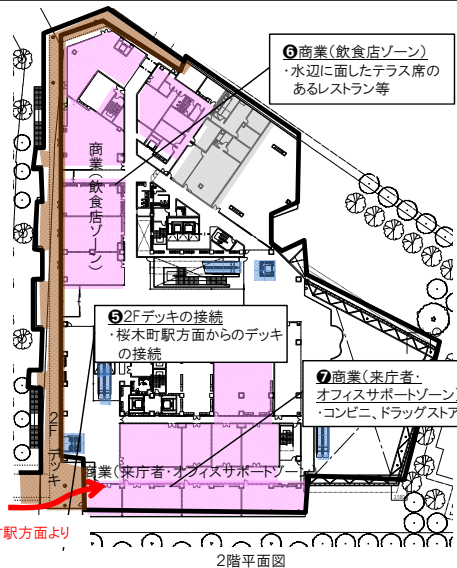


アトリウム内観イメージ

③アトリウム（屋根付き広場）（1,200㎡）
 ・日常の市民の憩いの場
 ・「おもてなし」「祝祭性」「賑わい」の場

④市民協働スペース
 <活用イメージ>
 ・実施主体：市民、NPO、大学など
 ・活動内容：講演会、ワークショップ、
 相談、情報提供等
 ・アトリウムとの一体的な利用

※具体的な配置については、引き続き
 調整していきます。

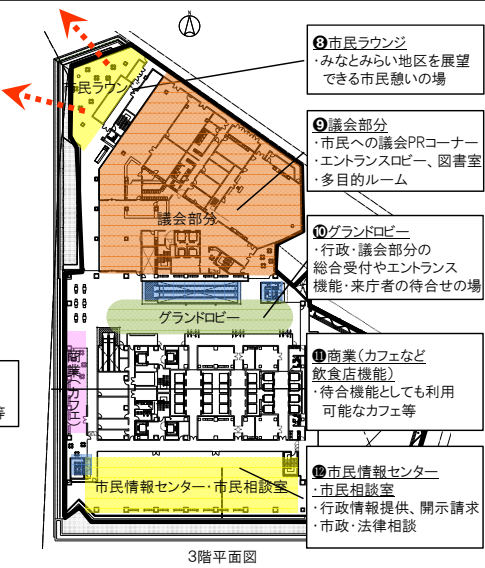


⑥商業（飲食店ゾーン）
 ・水辺に面したテラス席の
 あるレストラン等

⑤2Fデッキの接続
 ・桜木町駅方面からのデッキ
 の接続

⑦商業（来庁者・
 オフィスサポートゾーン）
 ・コンビニ、ドラッグストア、金融等

2階平面図



⑧市民ラウンジ
 ・みなとみらい地区を展望
 できる市民憩いの場

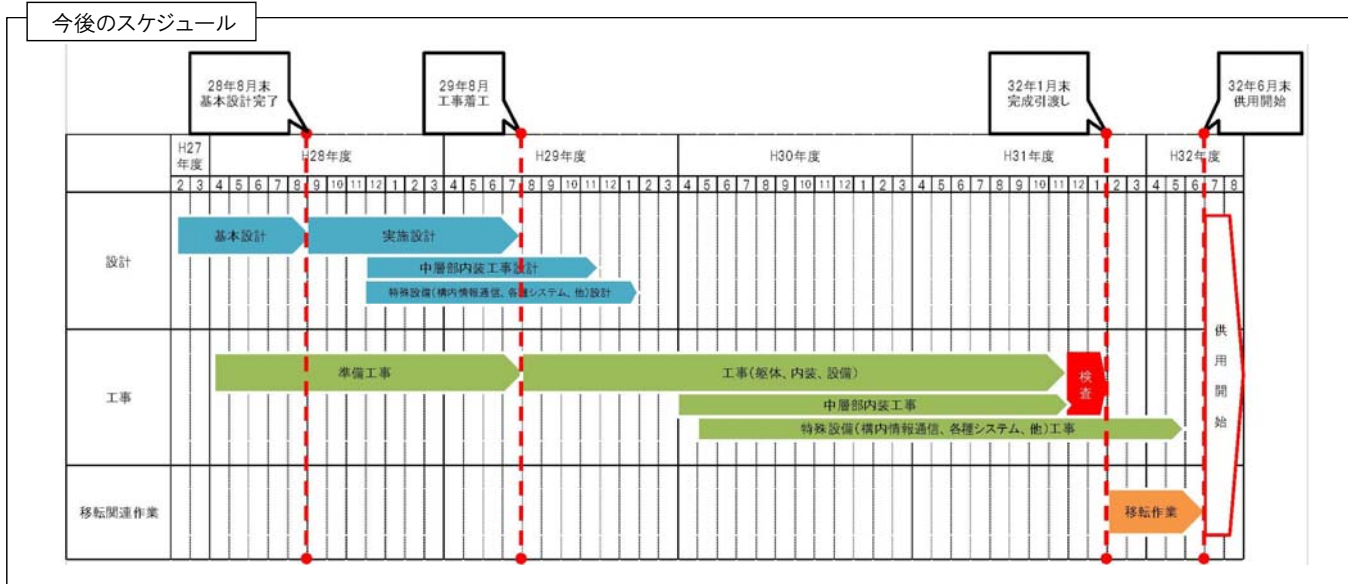
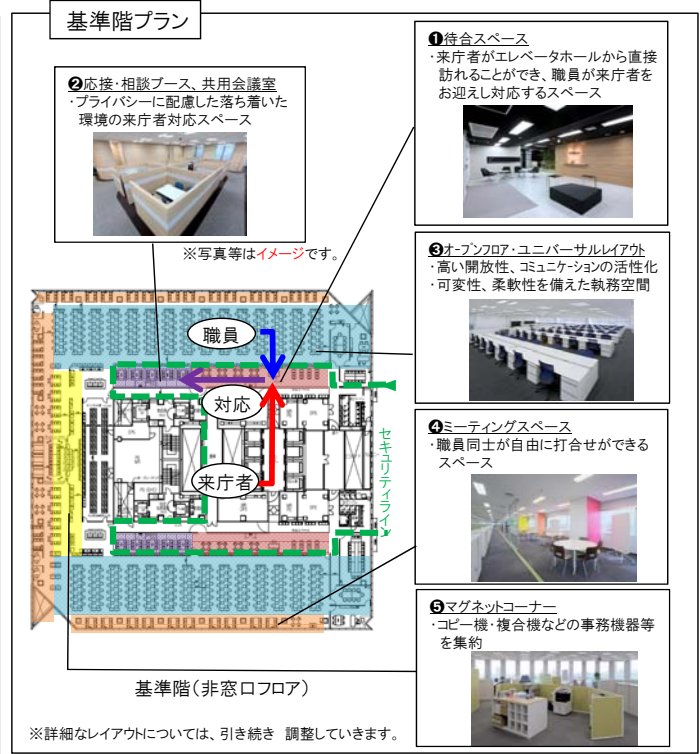
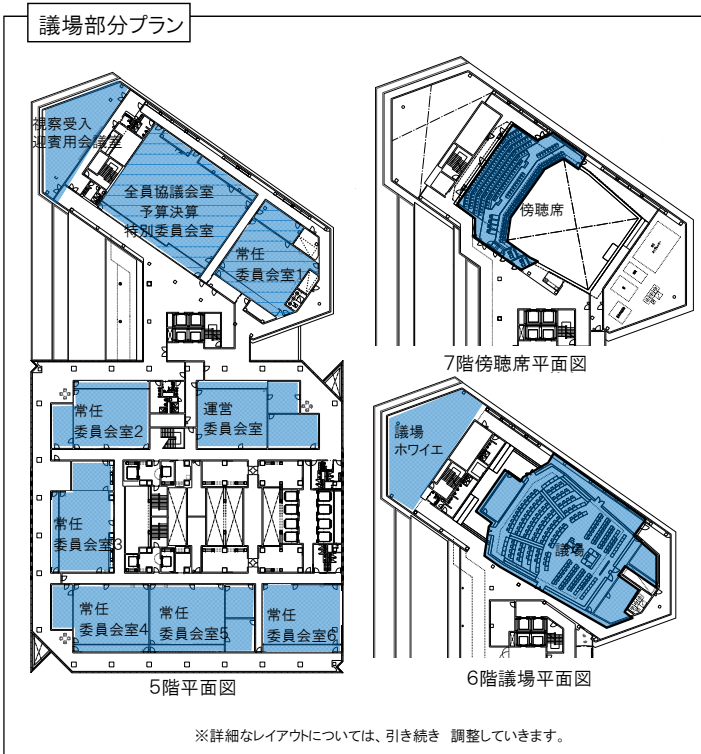
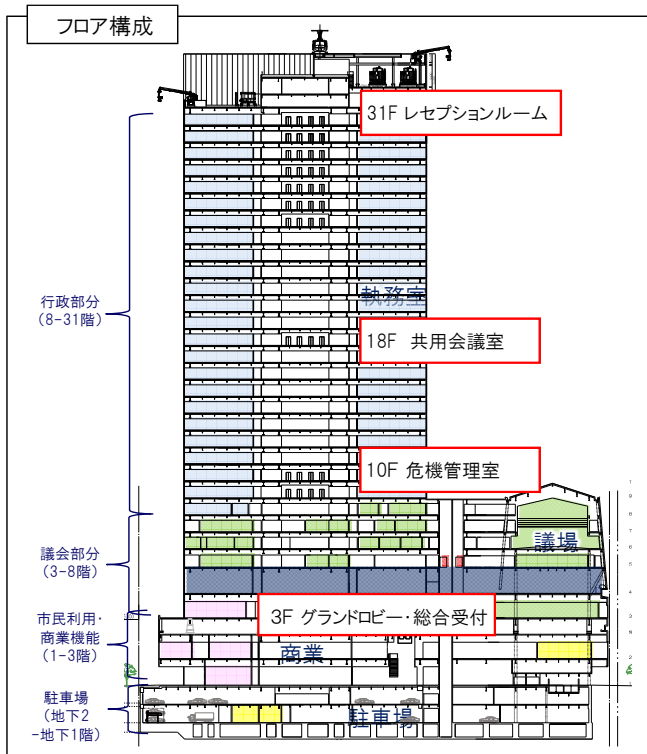
⑨議会部分
 ・市民への議会PRコーナー
 ・エントランスロビー、図書室
 ・多目的ルーム

⑩グランドロビー
 ・行政・議会部分の
 総合受付やエントランス
 機能、来庁者の待合せの場

⑪商業（カフェなど
 飲食店機能）
 ・待合機能としても利用
 可能なカフェ等

⑫市民情報センター
 ・市民相談室
 ・行政情報提供、開示請求
 市政・法律相談

3階平面図



北仲橋方面からの外観